



◆入館料◆ 無 料

◆開館時間◆ 午前9時～午後5時

◆休 館 日◆ 毎週月曜日（月曜日が国民の祝日の場合はその翌日）
12月29日～1月3日

◆交通機関◆

- 航 空／三沢空港より車で20分
青森空港より車で100分
- 鉄 道／八戸駅より車で25分
三沢駅より車で20分
下田駅より車で10分
- 自 動 車／下田・百石ICより5分

【お問い合わせ先】

大山将棋記念館（王将館） ☎039-2222 青森県上北郡おいらせ町下前田144-1
TEL 0178-52-1411 FAX 0178-52-1412

おいらせ町教育委員会 ☎039-2289 青森県上北郡おいらせ町上明堂60-6
社会教育・体育課 TEL 0178-56-4276

OIRASE

大山将棋記念館



迎

GEI

飛車

感

KAN

王将

和

CHI

金将

宗

GAKU

触

SHOKU

歩兵

王将館

OHSHOU-KAN



大山 康晴

■生年月日 大正12年3月13日
 ■出身地 岡山県倉敷市
 ■生涯成績 1433勝781敗
 ■年譜
 1935年 木見八段に内弟子として入門(12歳)
 1952年 第11期名人獲得(29歳)
 1976年 現役のまま第十五世名人に就く(53歳)
 1989年5月 第3号百石町名誉町民
 1990年11月 文化功労者顕彰
 1992年7月26日 正四位勲二等瑞宝章

おいらせ町は、『将棋の町』として将棋の普及奨励と芸術文化の充実及び観光振興を目指し、個性豊かな地域社会の実現と特色あるまちづくりを推進するため、『全国将棋祭り』をはじめとした各種活性化事業を展開しております。

この取り組みに対し大山康晴十五世名人は、当初より将棋の普及奨励を通じ、地域づくり事業に積極的にに関わり、将棋によるまちづくりの具現化に向け、数々の功績を残されました。その功績を称え、平成元年5月においらせ町(旧百石町)の第3号名誉町民に推薦されております。

現在の『大山将棋記念館(王将館)』の前身は、将棋の普及に熱心な町民有志の方が、私費を投じて平成元年12月に大山将棋記念館として開館したのが始まりで、これまで町民をはじめ多くの将棋ファンに親しまれてきました。

町では、その有志の方から将棋に関わる数々の貴重な資料や展示品の寄贈を頂き、更なる将棋の普及奨励を図るため、新たに平成17年8月『大山将棋記念館(王将館)』を開館するに至りました。そして、記念館において開催する将棋教室の中に、大山先生の意志である子供たちへ「将棋の楽しさ」や「考える力」「集中力」「忍耐力」等を身につけてもらうためのカリキュラムを設定し、将棋の持つ教育的効果を期待すべく人育てに努めております。

館内では、大山康晴十五世名人の偉大な足跡とその記録や資料等の展示品をはじめ、子供から大人まで将棋の面白さや奥深さを体感できるコーナーなどもありますので、将棋の魅力について存分にご堪能ください。



体感、触知感楽の館

SHOKU GEI CHI KAN GAKU

あの対戦を、
歴史とともに
振り返る

触

人と人、人と町の「触れあい・交流」の場
「コレクション資料展示による将棋の魅力に触れる」場

る

B 多目的ロビー

※特別展示会・企画展などにより、
全館有料となる場合がございます。

知

「卓越したコレクション資料により、
将棋の歴史を知ってもらおう」場

る

C 世界の将棋、日本の将棋の歩



迎

える

来館者を迎えるエントランスで
館の“顔”を演出

A 人間・大山康晴
アイデンティティウォール



楽

む

「身近な話題で、将棋を楽しみ、
ファンになってもらう」場

E 企画展示コーナー



感

びる

「大山康晴を通じて、将棋の奥深さ、
面白さを感じて、興味を持ってもらう」場

D 大山康晴・盤上にかけた人生

